

# 季刊



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために



事務所 飯田市鈴加町2-21 齊藤ビル2F

TEL 52-5757

FAX 49-8760

例会日 毎週火曜日 12:30~13:30

第二火曜日のみ 18:30~19:30

例会場 シルクホテル TEL 23-8383

会長 田中 淳

幹事 津野 和広

URL <http://www.iidaeast-rc.com/>

<https://www.facebook.com/iidaeast.rc/>

令和4年1月発行

飯田東ロータリークラブ会報 36期-1.2季 No.133

## 年末家族会(2021.12.14)



12月14日 第36期年末家族会が開催されました。来賓には飯田市長 佐藤健様、下伊那農業高校校長田畑邦仁様 インターアクトクラブ顧問の森本秀夫先生 有賀美保子先生にご出席頂き、さつき会の皆様と合同での開催となりました。

佐藤市長からは、寄付金の御礼の言葉を頂戴いたしました。ご挨拶の冒頭では、昨年の同会開催時期にコロナ感染者に関する記者会見があった状況を振り返られる場面もあり、改めて参加者一同もちよほど一年前を振り返る機会になりました。そして、これからの飯田市への私たちの期待が膨らむお話もいただくことができ、貴重な時間となりました。また田畑校長先生からは、これまでのインターアクトクラブの歴史や先日の独自研修での生徒さんの声などをお聞かせいただき、楽しかった時間を振り返るとともにこれからの活動の励みになりました。懇親会の会場には各テーブルはじめ、会場を囲むように下伊那農業高校の皆さんに育てていただいたすばらしいシクラメンの花を飾らせていただき、華やかな雰囲気の中、一年を振り返る会話やビンゴゲーム等楽しい時間を過ごしました。ご参加いただきました皆さま本当にありがとうございました。

## 名古屋城北RC様との合同例会(2021.11.21)



11月21日 名古屋城北ロータリークラブ様との合同例会が開催されました。昨年はコロナ禍のため残念ながら開催することができませんでしたが、今年は、名古屋の松楓閣にて開催となりました。さつき会の皆さまにもご参加いただき総勢59人の参加となりました。飯田市から名古屋市までは約2時間。改めて近さを実感いたしました。到着早々から竹内会長にご案内いただき、名古屋の縁日を楽しませていただき、賑わいを感じることができました。

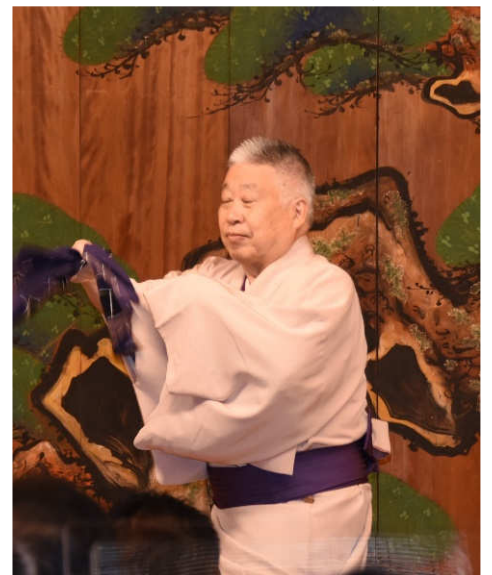
その後、例会会場へと移動し、2年ぶりの合同例会となりました。

例会会場（同上写真）は、歴史も古く国の登録有形文化財でもある貴重な建物であり、京都の職人の手書きによる四季折々の草木が描かれた格天井やお庭なども楽しませていただけるすばらしい会場でした。食事や会話を楽しませていただいている間も、一芸に秀でた会員様の踊りの披露や会員の娘様をはじめとしたお琴の演奏など、文化芸能を愛でる時間になりました。

竹内会長はじめ、名古屋城北ロータリークラブの皆さま、本当にありがとうございました。

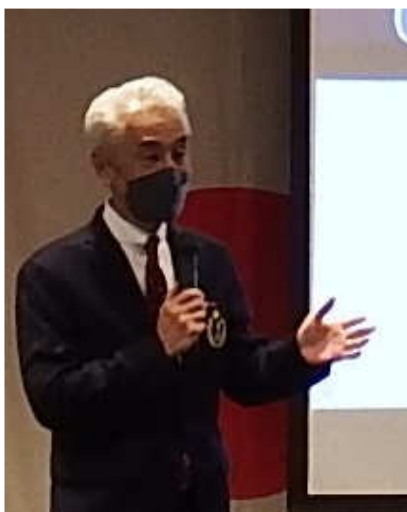
例会後は、会場近くにある揚輝荘を見学させていただき、飯田への帰路につきました。

合同例会開催にあたっては、事前準備や調整、当日の段取りなど



後藤親睦委員長はじめ親睦委員会の皆さまには大変お世話になりました。ありがとうございました。名古屋城北ロータリークラブの皆さんはオンライン例会も使い慣れていらっしゃるとのことでしたので、オンラインでの機会も活用しながら引き続き交流を深めていければと思います。

## ガバナー公式訪問(11/30 シルクホテル)



↑ 桑澤一郎ガバナー

デジタル化との併用も進めながら、そして会員増強にも努めながら、引き続き飯田東ロータリークラブならではの雰囲気の良いも維持していければと思いました。桑澤ガバナー、芳澤地区副幹事、久保田下伊那ガバナー補佐、中島幹事ありがとうございました。

当初9月開催予定よりコロナ禍で延期になっておりました、ガバナー公式訪問が11月30日に実施されました。

ガバナーの桑澤一郎様はじめ、地区副幹事 芳澤睦茂様、下伊那ガバナー補佐久保田栄一様、幹事 中島隆様にお越しいただきました。

桑澤ガバナーは、ホームページをご自身で作成されるスキルをお持ちであり、地区事務所の業務のデジタル化なども進めていらっしゃるということで、デジタル化はより楽しく充実した人生にも役立つものであるとのことで、活用のアドバイスなど頂戴しました。

また、飯田東ロータリークラブの雰囲気について、この人数だからこそみんなの顔を見て会話ができる良さにも言及いただきました。



## インターアクト独自研修(12/11 下伊那農業高校)



↑ JICA国際協力推進員 木島史暁様

教室の中にあるか考えてみる！そんなワークを通して、よりSDG sを身近に考える、改めて考えるそんな時間になりました。

これから先も“leave no one behind”誰一人取り残さない。世界のためにその一部である自分のために。木島史暁様、そして研修の運営をしてくれた下伊那農業高校の皆さんありがとうございました。

12月11日 下伊那農業高校インターアクトクラブの独自研修として「JICA国際協力出前講座」が開催されました。

JICA長野デスク国際協力推進員 木島史暁様にお越しいただき、～JICA海外協力隊・ウガンダでの活動を通して～と題して講話いただきました。冒頭の143/196という数字クイズから、マイノリティに感じているが世界の三分の二は発展途上国であること、某ファーストフード店の灯りで勉強する子供の写真から、学校に通えない子供が如何に多くいるのかという世界の現状を知るところから講義が始まりました。

世界の目標であるSDG s “Think globally. Act locally.”世界のことを考えて身の回りのことをする。SDG s メガネを通して、そこにつながるものを



## 米山奨学生卓話(9/28 シルクホテル)



↑米山奨学生 レー ティ フーンさん

9月28日 米山奨学生のレー ティ フーンさんは、信州大学経済学部応用経済学科の4年生。笑顔がとても魅力的な方でした。流暢な日本語でご出身のベトナムのこと、留学の目的、ゼミでの研究、将来の夢について語ってくださいました。

ものづくりや新しい技術を通してその先にある人々の暮らしを豊かにしたい。実業家として社会に成功する女性 になりたい。海外で貧しい状況にある子どもたちに支援することで広く世界に貢献したい。そして、日本での留学者就職、生活などから得た経験をいつか本にまとめたいという夢をもっているそうです。その夢のために、大学卒業後に日本の企業に就職されて、海外営業部門のリーダーを目指したいと具体的なビジョンを話 してくれました。

キラキラした目で夢を語ってくれる彼女の話聞きながら、応援するとともに、私たちロータリアンも社会貢献について振り返る機会ともなりました。

## 外部卓話(10/5 シルクホテル)



↑しんきん南信州地域研究所 加藤修平様

10月5日 しんきん南信州地域研究所 リニア三遠南信対策室 推進役 加藤修平様にお越し頂き、「リニア中央新幹線の現状と地域の課題」と題して、リニア新幹線の工事の現状やリニア関連事業の状況、リニアと地域づくりの考え方についてお話しいただきました。

リニアの開通への期待が大きい中、計画では6,800人/日の乗車が予定されているが、研究所のアンケート結果ではやや少ないと考える人が約40%、もっと多いのではないかと考える人の約20%を大きく状況となっているという現状や、通勤として駅を利用される人は定期券乗車率から想定すると時間距離や物理 的距離から算定して500人～2500人ぐらいではないかといった具体的な見通しなどもお聞かせいただきました。

コロナ禍で働き方の変化や地域のブラン ディング力・総合力などによって、人の流れもかわってくるのではないかとリニア開通による影響等を改めて考える時間となりました。

## 次年度役員紹介(12/7 シルクホテル)

12月7日 年次総会が開催され、指名委員長である田中会長より次年度の役員・理事が発表されました。次年度役員は、小林義尚会長、近藤克彦エレクト、津野和広副会長、木下裕亮幹事、下田一則会計、水野隆志SAA。理事は佐々木哲志副幹事、宮島徹親睦委員長、片桐信親プログラム委員長、田中直前会長が選任されました。

本誌に掲載の活動は、各文面に記載のWeeklyの他、当クラブホームページ、Facebookでもご覧いただけます。

飯田東ロータークラブ

検索

### ➤ ホームページ



<http://www.iidaeast-rc.com/>  
「今までの活動記録」

### ➤ Facebook



<https://www.facebook.com/iidaeast.rc/>